

令和2年11月10日

## ～東京スカイツリー®周辺を訪れる人を美しい花々でおもてなし～ 「花の植替えボランティア」講習会を開催！

本日、隅田公園そよ風ひろば（向島1丁目3番付近）で、「花の植替えボランティア」や「緑と花のサポーター」の約30名が、20基のハンギングバスケットと40基のプランターへ花の植替えを行った。本講習会は平成25年度から年3回行われ、区民を対象に募集した「花の植替えボランティア」が東京スカイツリー®周辺に設置しているハンギングバスケットやプランターを使い、花の植替え方法の基本を学ぶもの。

午前10時、すみだを花いっぱい潤いのあるまちにしようと参加者が隅田公園そよ風ひろばに集合。集まった参加者は、手袋やエプロンを着け、5グループに分かれた。参加者は「緑と花のサポーター」からアドバイスを受け、はじめにハンギングバスケットに花の植替えを行った。青空にぴったりの黄色い花“パンジー”や常緑のつるが特徴の“ヘデラ”を立体感のある半円型に植替えを行った。ハンギングバスケットが完成すると「いつまでもきれいに咲いてね」と花に込めたの想いや、「コロナに負けるな！」「コロナで疲れた心に癒しを」「オリンピックを成功に！」などの希望に満ちたメッセージカードを作成。終始和やかな様子で実施した。次に、色鮮やかな“プリムラ”をプランターに丁寧に植替え。参加者はみな楽しみながら花の植替えを行った。

参加者の笑顔満開となった講習会は正午に終了。メッセージカードが添えられたハンギングバスケットは、東京スカイツリー®周辺に設置され、次回の講習会が開催される来年4月中旬頃まで楽しむことができる。明日も午前10時から隅田公園そよ風ひろばで同講習会が行われる。



②



③



⑤



### < 緑と花のサポーター >

墨田区は、緑化意識の啓発ならびに地域美化の意識を定着させることを目的に、区民の安らぎや潤いの場づくりを支援している。特徴は、区内の緑化ボランティアである「緑と花のサポーター」の協力を得て、地域住民が主体となって緑と花を育てること。緑と花のサポーターは、「区民が緑化活動に自主的に取り組む機会を提供し、区内における緑と自然の保全の必要性を訴える」ことを目的として区の公募により組織された。活動内容は「緑と花の学習園」を拠点に、区内にある花壇やプランターなどの植物の手入れや緑化イベントでの啓発活動など。緑と花のサポーターは、緑や花が好きな仲間が集まって手軽に自然に触れることができるとあって人気を呼んでおり、現在47名が在籍している。

《写真》 ~ 花の植替えボランティア講習会の様子

- ⑤ メッセージカードが付いたハンギングバスケット  
花を植えたプランター

《問合せ》 環境保全課 5608-6208